

医療機関における ソーシャルワーカーの働き



萬代クラス 医療チーム

大木春華 小澤音好 谷田和彌 丸山佳子 弓場春奈

目次

- ・実習Ⅰ実習先概要
- ・実習Ⅰで学んだこと
- ・実習Ⅱ実習先概要
- ・実習Ⅱで学んだこと
- ・関わったケース紹介
- ・まとめ

実習Ⅰ 実習先概要

- ・岡山市社会福祉協議会 
- ・社会福祉法第109条に基づき、全国の都道府県、市区町村に設立され、地域住民や社会福祉関係等の参加協力を得ながら活動することを特長とした民間福祉団体。11の事務所を持つ。
- ・東備地域生活支援センター 
- ・困ったことがある時や福祉サービスを利用したい時に相談員が電話や面会で相談に応じている。(サロンなど日中活動の支援)
- ・ヘルパーステーション
- ・訪問介護の基本方針として、訪問介護員等は要介護者等の自身の特性を踏まえて、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう、入浴や排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行う。



カーサ汐彩

- ・定員30名の児童養護施設。児童だけでなく家庭ごとにも支援できる体制を整えている。施設設備や人材を活用し、地域貢献にも積極的に取り組んでいる。子供の人権を尊重し、子供の健やかな育ちを保障することを最優先している。






姫路市立障害者支援センター

- ・多機能型事業所で、生活介護「定員50名」、就労継続支援B型「定員40名」、自立訓練(生活訓練)「定員15名」、就労移行支援「定員10名」を行っている。


実習Ⅰで 学んだこと


- ・総合的支援により活動を行うだけでなく、個別支援も数多く行われている。
- ・相手を知りたいという気持ちを持って接すること。
- ・アセスメントにおいては、本人さんの言葉を大切にすること。
- ・一人一人の性格に合わせた関わりをする。
- ・成年後見制度、ケース会議について学んだ。

実習Ⅱ 実習先概要

- ・岡山済生会総合病院 
- ・473床(一般病棟409床、小児病棟13床、緩和ケア病棟25床、ICU10床、HCU16床)の病院。
- ・瀬戸内市民病院 
- ・(急性期)一般病棟50床、地域包括ケア病棟30床、回復期リハビリテーション30床をもつ。
- ・愛媛県立中央病院 
- ・(急性期)一般病棟824床、感染症病棟3床、計827床の病院。





- ・兵庫県立リハビリテーション中央病院
- ・一般病床330床（回復期リハビリ病棟150床、切断・脊髄損傷や高次脳機能障害、神経難病など100床、関節・脊椎疾患など50床、小児整形疾患など30床）
- ・医療法人 仁寿会 石川病院 
- ・一般89床・回復期117床 計206床

ジレンマ

- ・退院許可が下りても希望の施設に行けないことがある
- ・うまく連携できなかった時などに自分の力不足を感じる
- ・ずっと入院してもらえない
- ・ご家族から支援などを断られたとき

- ・患者さんの願いを、病院の安全管理の観点からかなえてあげられないことがある
- ・患者さんの思い通りにするのか、安全に過ごせるように整備するのか
- ・『本人の権利擁護』『家族の思いを伝える』『病院という組織の一員』という立場

面談

- ・話しやすい雰囲気づくり
- ・専門用語を使わない
- ・本人さんの感情に流されない
- ・思い込みで話さない
- ・質問ばかりにならず対話をする

- ・常に共感の姿勢を持ち、本人さんを否定せず、受容する
- ・MSWとは何をしている人か自己紹介をする
- ・本人さんの現状を把握する
- ・入院前の生活歴から本人さんを見る
- ・座る位置に気を付ける

連携

- ・各機関の仕事内容を把握した上で職員がどのような動きを行うのか、またその行動がクライアントにとってどのように影響するのかを理解する。
- ・社会資源の理解の重要性。
- ・クライアントの情報を医者や看護師に共有することにより、今後の支援の幅が広がる

- ・ミーティングやカンファレンスで共有する情報は職種ごとに異なっており、どの職種が伝える内容なのかを考える必要がある。
- ・各機関との日程組み換えや変更が起こった場合、状況に応じた対応力、適応能力が必要である。
- ・業務をこなす上で、他機関と築く、信頼関係の重要性

CLの尊重

- ・問題解決することだけでなく**本人や家族の意思を尊重**する。
- ・**CLの言葉**を大切にする。(患者面談だけではなく普段からのコミュニケーションも大切に)
- ・終末期や認知症、知的障害の方などで自分の言葉で意思表示することが難しい場合でも**支援する側の都合や目線で考えない**。

- ・言葉だけでなく**身振り手振り、表情の変化**にも注目して意思を読み取る。
- ・意思決定ができる**早い段階で今後の見通し**について話し合っておく。
- ・患者さんのこれまでの**生活歴、成育歴から人物像を想像**する。

ソーシャルワーカーの倫理綱領

- ・ソーシャルワーカーはクライアントの**自己決定を尊重し、クライアントがその権利を十分に理解し活用できるようにすること**

事例

- ・Aさん(90代女性)
- ・慢性閉塞性肺疾患(COPD)
- ・様態が急に悪化→人口呼吸が必要に。
- ・言葉を発することができない(顔き可)
- ・血縁の家族はいるが、昔に縁を切っており疎遠になっていた
- ・一話ができる状態のときから本人は家族と連絡を取るのを嫌がっていた

病院側(医師、看護師、ソーシャルワーカー)

- ・最期が近づいていると判断
- ・今後の葬儀のことなどを考えるとご家族に連絡を入れるべきなのでは・・・
- 医師から「ご家族に連絡をしてもいいか」と本人に問いかけるも、頑なに首を縦に振らなかった(何度聞いても同じ)
- 地域包括支援センター**に連絡を入れて、身寄りのない人の看取りということで対応してもらった
- (ご家族に連絡を入れることはなかった)

まとめ

実習 I

- ・介護保険
- ・法律や制度
- ・就労支援

について学んだ。

実習 II

- ・アセスメント
- ・社会福祉士の技能

について学んだ。

引用先

- ・岡山市社会福祉協議会
[岡山県社会福祉協議会 \(fukushioyakayama.or.jp\)](https://www.fukushioyakayama.or.jp/)
- ・東備地域生活支援センター
- ・事業所一覧 | 社会福祉法人 関谷福祉会 | 和気町・岡山市・瀬戸内市・赤磐市 (shizutani-fukushi.com)
- ・ひまわり
<https://www.irasapofree.com/%E3%81%B2%E3%83%B4%E3%83%B7/>
- ・カーサ沙彩
- ・遊ぶ子どものイラスト・無料素材 (wanpug.com)
- ・姫路市立障害者支援センター
- ・障害者支援センター | 社会福祉法人 姫路市社会福祉事業団 | 社会福祉事業 | 児童センター | 障害者施設 | 養護老人ホーム | 兵庫県姫路市 | (himeji-tokushu.jp)

- ・岡山済生会病院
- ・病院のご案内 (岡山済生会総合病院) | 岡山済生会総合病院・岡山済生会社会センター病院 (okayamasaiseikai.or.jp)
- ・瀬戸内市民病院
- ・瀬戸内市長病院・瀬戸内市公式ホームページ (setouchi.lg.jp)
- ・愛媛県立中央病院
愛媛県 みきゃん 医療 イラスト - Bing images
- ・兵庫県立リハビリテーション中央病院
兵庫県立リハビリテーション中央病院 (hwc.or.jp)
- ・医療法人 仁寿会 石川病院

ご清聴ありがとうございました